

浜坂北小学校は、校訓「自ら考え 切り拓く子」のもと、「ふるさとに誇りを持ち、夢（子ども自身そして地域社会に対して）を育む子」の育成に励んでいます。その推進を担う北小コミュニティ・スクール（以降、北小CS）活動も3年目の節目を迎え、地域の皆様のご理解とご協力を賜りましたお陰で、地域とつながる「ふるさと探究学習」が学びの土台として根付いてきました。また、浜坂地区青推協が北小CSと連携した「こども食堂」を本校で開催するなど、学校が「子どもたちの学びの場」であるに留まらず、地域が共に集い、共に育つ「拠点」としての第一歩をしるした一年でもありました。



12/14 こども食堂

私たちがめざすのは、学校・家庭・地域が一体となった「総ぐるみでの子育て」を推進しながら、子どもたちはもちろんのこと、関わる大人たちも、この浜坂の地で共に学び、支え合うことに喜びを感じる「幸せ（ウェルビーイング）」の実現です。

本号を通し、この町に学びこの町で育つ子どもたちの生き生きとした姿をご覧いただき、また北小CS活動の姿もご確認いただきながら、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆ この町が最高の教科書！地域に学ぶ、北小っ子のキラリ！



1年生 さつまいも栽培



園児を招いてのおもちゃランド



2年生 町&人探検 様々な商店や給食センター等の公共施設



3年生 味原川歴史・自然学習



伝統芸能麒麟獅子舞に学ぶ



4年生 福祉・防災学習 浜坂サロンでの発表&交流 福祉体験



5年生 守ろう！浜坂の豊かな海！ お魚料理教室 サンビーチ清掃等



6年生 浜坂の魅力発信！浜坂みなとカニ祭りへの出展・発信



◆ いつもありがとう！北小を支える「地域の力」



北小茶道教室



中・高・大学生による学習支援



北小踊り隊支援の中学生



朝の読み聞かせ等読書活動ホ-ター



下校見守りホ-ター

☆他にも多くの教育活動や学校運営に参画していただいています。ありがとうございます。裏面に続きます。⇒

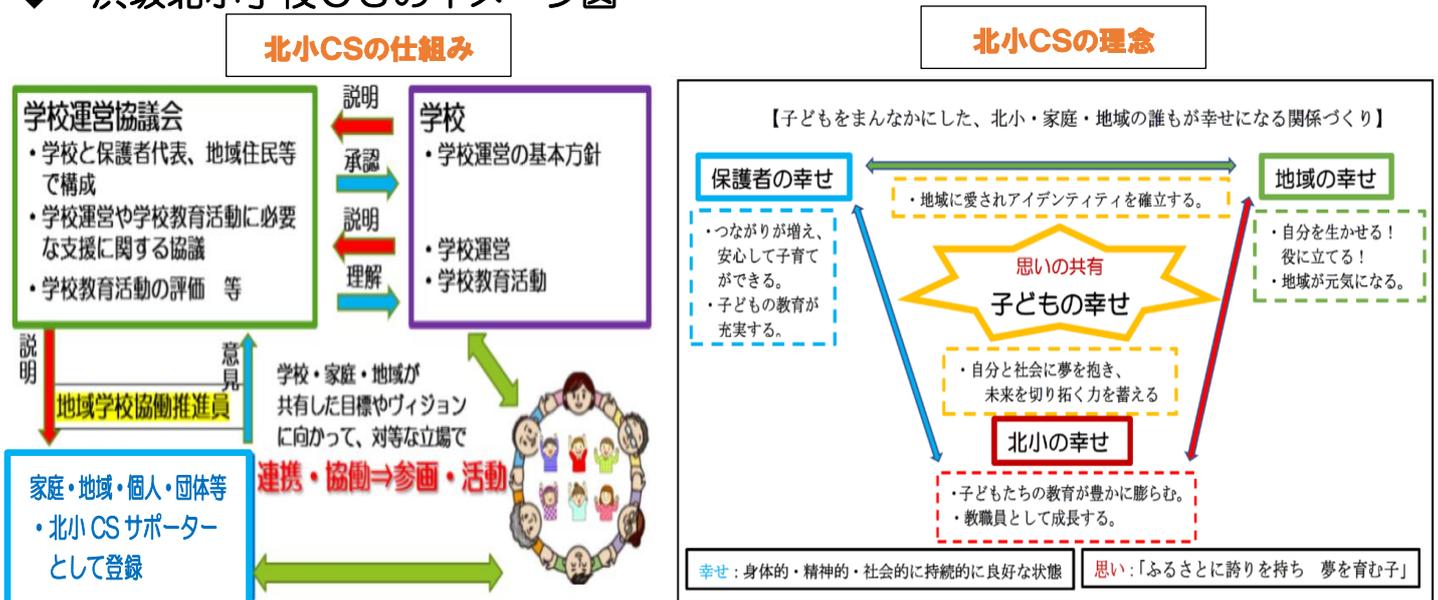
◆地域の夢を語り合う！「できたらいいな」が溢れた北小CS熟議

去る2月19日、北小CS関係者、教職員、また、地域の皆様や保護者の方々など、約30名をお迎えして「北小で『こんなことをしたい』『できるといいな』」について、思いや願いを語り合う熟議を行いました。



話し合いでは、大人と子どもが共に楽しむ「納涼祭」や「ウォークラリー」、浜坂の自然を活かした「浜坂砂まつり」、また地域の方々が多様な職業の先生になる「キッズニア in 北小」など、夢あふれるアイデアが次々と飛び出しました。これらアイデアの根底にあるのは、「大人が一生懸命に楽しむ背中を見せ、地域総ぐるみで子どもを育てよう」という温かな想いです。学校を核として、大人も子どもも誰もが「幸せ（ウェルビーイング）」を感じながら共に育つ。そんな浜坂北小校区の明るい未来を確信できる、熱気あふれるひとときとなりました。昨年度の熟議で出された「子ども食堂」が今年度実現したように、熟議を熟議で終わらせず、北小CS活動を通して、地域の皆様とともにできることを少しずつ進めていきたいと思えます。

◆ 浜坂北小学校CSのイメージ図



◎ 北小・北小CSと地域をつなぐ、北小地域学校協働推進員

学校・家庭・地域が子育てへの想いを共有し、それぞれのウェルビーイングをめざす北小・北小CS活動を地域につなぐパイプとなる役割を果たすのが、右欄掲載の北小地域学校協働推進員です。

現在、3名が活躍しており、北小・北小CSと地域をつなぐ役割を果たしています。また、独自の活動として、地域の中高生や大学生を講師とした夏季休業中の補充学習や、地域の英語教師やALTによる「浜坂チャレンジ教室」も開催しています。この3名を通して、いつでも皆様の思いや願いを北小・北小CS活動にお届けください。



小南かおる 福原公一郎 杉本 巨

◆ 日常の一コマが、見守りの輪に！「ながら見守り」しませんか？



「ながら見守り」とは、お散歩や買い物、庭仕事といった日常の「ついで」に、子どもたちへ「こんにちは」「おかえり」と声をかけたり、そっと目を配ったりする活動です。特別の準備は一切いりません。皆様の何気ない一コマが、子どもたちの安全を守り、地域全体の「幸せ（ウェルビーイング）」を育む土台となります。無理なく、できる時に、できることから。浜坂の未来を担う子どもたちへ、あなたの優しい眼差しを向けてみませんか？

参考資料：兵庫県警「ながら見守りマニュアル」⇒



◎ 北小CSへのお問い合わせ先⇒ 北小CS事務局（教頭：82-1101）